



2026年5月12日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学
株式会社ピューズ

「ピューズ×東北大学 次世代モビリティ共創研究所」を設置

【発表のポイント】

- 国立大学法人東北大学と株式会社ピューズは、「ピューズ×東北大学 次世代モビリティ共創研究所^(注1)」を設置します。
- ピューズのパワーエレクトロニクス設計開発技術と、東北大学のパワーデバイス・パワーモジュールなどの先端研究を融合し、次世代モビリティおよび電動コンポーネントの研究開発を推進します。

【概要】

国立大学法人東北大学（所在地：宮城県仙台市、総長：富永 悌二、以下「東北大学」）と株式会社ピューズ（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：松本 浩征、以下、「ピューズ」）は、2026年5月1日に「ピューズ×東北大学 次世代モビリティ共創研究所」（以下「本研究所」）を東北大学青葉山キャンパス内に設置し、活動を開始しました。

ピューズは、1999年に株式会社東京オールアンドデーのEV開発部門が独立して設立された、電動車両開発の先進企業です。独立系のエンジニアリング企業として、乗用車や建設機械、航空機など幅広いモビリティの電動化において、モータやインバータ、バッテリーパックといった電動コンポーネントの開発を行ってきました。

本研究所は次世代モビリティや電動コンポーネントの研究開発を加速することを目的とします。ピューズの得意とするパワーエレクトロニクス設計開発技術と東北大学の保有するパワーデバイス、パワーモジュールなどの最先端アカデミア知見を最大限活用して、低炭素社会の実現に貢献する次世代モビリティや電動コンポーネントの研究推進や研究探索に取り組みます。



左から：ピューズ 技術管理部 部長 松尾 龍磨（運営総括責任者）、代表取締役副社長 宮下 泉、
東北大学 教授 遠藤 哲郎（共同運営支援責任者）、教授 高橋 良和（運営支援責任者）

【本研究所の概要】

1.名称	ピューズ×東北大学 次世代モビリティ共創研究所	
2.運営体制	運営総括責任者	株式会社ピューズ 松尾龍磨 特任教授
	運営支援責任者	東北大学 国際集積エレクトロニクス研究開発センター 高橋良和 教授
3.設置場所	東北大学 青葉山新キャンパス レアメタル・グリーンイノベーション研究開発センター棟	
4.設置期間	2026年5月1日～2029年4月末(予定)	

【用語解説】

注1. 共創研究所：東北大学が2021年4月に創設した制度。本制度を利用することで、東北大学の資源を最大限活用し、幅広い共創活動を行うことで、分野融合による新しい価値の創造や、社会課題解決につなげることができる。これまでに48拠点（2026年4月末までの累計）が設置されている。

https://www.rpip.tohoku.ac.jp/jp/information/kyoso_kenkyu

【問い合わせ先】

東北大学 産学連携機構 共創推進部門

TEL : 022-217-6418

Email : sangaku-suishin@grp.tohoku.ac.jp

東北大学 国際集積エレクトロニクス研究開発センター
総務係

TEL : 022-796-3410

Email : cies-soumu@grp.tohoku.ac.jp

株式会社ピューズ

TEL : 045-470-1001

お問い合わせ: <https://www.pues.co.jp/contact/>